

# RV215Wのルーティング設定

## 目的

RV215Wは、ゲートウェイまたはルータとして動作できます。ゲートウェイモードは、デバイスがネットワークをインターネットに接続する場合に使用されます。ルータモードは、デバイスが他のルータとのネットワーク上にある場合に使用されます。RV215Wは、Routing Information Protocol(RIP)を介してダイナミックルーティングを実行できます。RIPは、ルータが他のルータとルーティング情報を自動的に交換できるようにするInterior Gateway Protocol(IGP)です。また、ルータはルーティングテーブルを調整し、ネットワークの変更に適応できます。RIPv2はRIPv1の拡張です。RIPv2はクラスレスプロトコルで、RIPv1はクラスフルプロトコルです。RIPv2はパスワード認証を持ち、RIPv1はパスワード認証を持ちません。RIPv2はルーティングアップデートにマルチキャストを使用し、RIPv1はブロードキャストを使用します。

この記事では、RV215Wのルーティングパラメータの設定方法について説明します。

## 該当するデバイス

- RV215W

## [Software Version]

- 1.1.0.5

## ルーティング設定

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[Networking] > [Routing]を選択します。「ルーティング」ページが開きます。

**Routing**

**Operating Mode**

Operating Mode:  Gateway  Router

**Dynamic Routing**

RIP:  Enable

RIP Send Packet Version:  RIPv1  RIPv2

RIP Recv Packet Version:  RIPv1  RIPv2

**Static Routing**

Route Entries: 1 ( )

Enter Route Name: Route 1

Destination LAN IP: 192 . 168 . 2 . 0 (Hint: 192.168.2.100)

Subnet Mask: 255 . 255 . 255 . 0 (Hint: 255.255.255.0)

Gateway: 192 . 168 . 1 . 254 (Hint: 192.168.1.100)

Interface:  LAN & Wireless  Internet (WAN)

## 動作モード

**Operating Mode**

Operating Mode:  Gateway  Router

ステップ1:[Operating Mode]フィールドで、目的の動作モードに対応するオプションボタンをクリックします。

- ・ ゲートウェイ：デバイスをゲートウェイのように動作するように設定します。
- ・ ルータ：デバイスをルータのように動作するように設定します。

ステップ2:[Save]をクリックします。

## ダイナミックルーティング

**Dynamic Routing**

RIP:  Enable

RIP Send Packet Version:  RIPv1  RIPv2

RIP Recv Packet Version:  RIPv1  RIPv2

ステップ1:[RIP]フィールドの[Enable] をオンにして、デバイスでRIPを有効にします。

ステップ2:[RIP Send Packet Version]フィールドで、デバイスから送信する目的のRIPパケットバージョンに対応するオプションボタンをクリックします。他のルータにルーティングアップデートを送信するために使用されるRIPのバージョンは、他のルータの設定によって異なります。

ステップ3:[RIP Recv Packet Version]フィールドで、デバイスで受信するRIPパケットバージョンに対応するオプションボタンをクリックします。

注：RIPv2はRIPv1と下位互換性があります。

ステップ4:[Save]をクリックします。

## スタティックルーティング

Static Routing

Route Entries: 1 () Delete This Entry

Enter Route Name: Route 1

Destination LAN IP: 192 . 168 . 2 . 0 (Hint: 192.168.2.100)

Subnet Mask: 255 . 255 . 255 . 0 (Hint: 255.255.255.0)

Gateway: 192 . 168 . 1 . 254 (Hint: 192.168.1.100)

Interface:  LAN & Wireless  Internet (WAN)

ステップ1:[Route Entries]ドロップダウンリストから、設定するルートを選択します。

ステップ2:[Enter Route Name]フィールドにルートの名前を入力します。

ステップ3:[Destination LAN IP]フィールドに宛先LANのIPアドレスを入力します。

ステップ4:[Subnet Mask]フィールドに宛先ネットワークのサブネットマスクを入力します。

ステップ5:[Gateway]フィールドに、指定したルートに使用するゲートウェイのIPアドレスを入力します。

ステップ6：このルートのパケットの送信先インターフェイスに対応するオプションボタンをクリックします。

- ・ LAN & Wireless：パケットをLANおよびワイヤレスネットワークに転送します。
- ・ インターネット(WAN)：パケットをインターネット(WAN)に転送します。

ステップ7:[Save]をクリックします。